

二〇一六年二月二日 四旬節第二主日

福音朗読 ルカ9・28b-36

28 この話をしてから八日ほどたつたとき、イエスは、

ペトロ、ヨハネ、およびヤコブを連れて、祈るために山に登られた。

29 祈っておられるうちに、イエスの顔の様子が変わり、服は真っ白に輝いた。

30 見ると、二人の人がイエスと語り合っていた。モーセとエリヤである。

31 二人は栄光に包まれて現れ、イエスがエルサレムで遂げようとしておられる最期について話していた。

32 ペトロと仲間は、ひどく眠かったが、じつところさえてみると、栄光に輝くイエスと、そばに立っている二人の人が見えた。

33 その二人がイエスから離れようとしたとき、ペトロがイエスに言った。「先生、わたしたちがここにいるの

は、すばらしいことです。仮小屋を三つ建てましょう。
「一つはあなたのため、一つはモーセのため、もう一つはエリヤのためです。」ペトロは、自分でも何を言っているのか、分からなかったのである。

44 ペトロがこう言っていると、雲が現れて彼らを覆った。彼らが雲の中に包まれていくので、弟子たちは恐れた。

45 すると、「これはわたしの子、選ばれた者。これに聞け」と言う声が雲の中から聞こえた。

46 その声が出たとき、そこにはイエスだけがおられた。弟子たちは沈黙を守り、見たことを当時だれにも話さなかった。